

高等技術専門校評価システム<評価表>

川口高等技術専門校 情報処理科

評価項目	指標	評価	コメント	
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	(a) b c 出席率97.2% (a) b c 満足度95.7%	・出席率は概ね良好であった。 ・満足度を一層高めるため、授業内容をさらに充実していきたい。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上		
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	(a) b c 応募倍率1.87倍	・応募者は指標を上回っている。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	(a) b c 入校率100%	・合格者全員が入校した。
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	(a) b c 就職率100%	・引き続き全員が就職できるよう努力していきたい。
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	(a) b c 就職率100%	・修了時100%就職であった。 ・就職先から高い評価をいただいている。
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	(a) b c 関連就職率100%	・修了生全員、関連職種へ就職した。
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	a (b) c 日商簿記、全国平均未満 基本情報 全国平均以上	・資格取得状況 合格率 全国平均 日商簿記検定3級 23.8% 34.6% (全国平均値は受験時の数値を引用) 基本情報技術者試験 92.3% 47.1%

a: 優れている b: 良好である c: 改善を要する

総合評価

(A) 優れている B: 良好である C: 一部改善を要する D: 総合的な見直しを要する

・a評価7項目、b評価1項目という結果となった。
 ・訓練内容については、あいさつを含むコミュニケーション能力を高めるよう普段の授業で自発的に発言させる内容を多く取り入れている。満足度を高めるため、学科においても課題学習の時間を増やす等の工夫をしているが、さらに改善していきたい。
 ・応募・入校状況については指標を上回っているが、少子化を考慮すると、さらなる応募者の確保が求められる。
 ・就職状況は高い水準を維持しており、採用企業のニーズに対応した訓練を実施することができた。
 ・資格取得状況については、全国平均を下回っている資格については、試験傾向の分析、試験対策の見直し等が必要である。また上回っている資格についてもより合格率を高めるため、試験制度の変化に合わせた授業の見直し等を行っている。
 ・今後も情報処理業界の技術動向を見据え、絶えずニーズに合った訓練を提供できるよう努力していきたい。

高等技術専門校評価システム<評価表>

川口高等技術専門校 空調システム科

評価項目	指標	評価	コメント																					
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	① b c 出席率98.8% 企業からは、技能、技術の習得と同時に社会人としての常識が求められている。そのため、生活指導を重要な訓練の一環として強化している。																					
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	a ② c 満足度87.2% 技能、技術の習得とともに数多くの資格を取得できた。今後も訓練内容の充実、生活指導や就職支援を通して指導員と訓練生との信頼関係を高める努力を重ね満足度の向上を図る。																					
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a b ③ 応募倍率0.90倍 入校実績のある高校を重点的に高校訪問を実施したが、応募倍率及び入校状況の向上には厳しい状況が続いている。高校訪問の時期や回数、重点的に訪問する高校の見直し、訪問時の説明方法等を再検討し高技専の周知及び入校促進に努める。																					
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a ② c 入校率90.0%																					
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	① b c 就職率100% 全国展開している大手企業から地域に根付いた中小企業まで幅広く求人を受けている。訓練生に寄り添った就職支援を行い就職率のみならず定着率の向上を図っていく。																					
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	① b c 就職率100% 令和4年度修了者は、修了時点で全員が就職しているため、追指導対象者はいない。																					
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	① b c 関連就職率100% 業界情報の提供、実技訓練及び資格取得を通して就職意識の向上を図り、関連職種への理解度を深めることができた。																					
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	① b c <資格取得状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>合格率</th> <th>全国平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二級ボイラー技士</td> <td>69.6%</td> <td>51.0%</td> </tr> <tr> <td>第二種冷凍機械責任者</td> <td>100.0%</td> <td>33.2%</td> </tr> <tr> <td>第二種電気工事士</td> <td>100.0%</td> <td>42.2%</td> </tr> <tr> <td>第三種冷凍機械責任者</td> <td>80.8%</td> <td>39.9%</td> </tr> <tr> <td>第一種電気工事士</td> <td>70.8%</td> <td>37.3%</td> </tr> <tr> <td>危険物取扱者(乙種第4類)</td> <td>63.6%</td> <td>31.9%</td> </tr> </tbody> </table> 全ての資格で全国平均以上の合格率		合格率	全国平均	二級ボイラー技士	69.6%	51.0%	第二種冷凍機械責任者	100.0%	33.2%	第二種電気工事士	100.0%	42.2%	第三種冷凍機械責任者	80.8%	39.9%	第一種電気工事士	70.8%	37.3%	危険物取扱者(乙種第4類)	63.6%	31.9%
	合格率	全国平均																						
二級ボイラー技士	69.6%	51.0%																						
第二種冷凍機械責任者	100.0%	33.2%																						
第二種電気工事士	100.0%	42.2%																						
第三種冷凍機械責任者	80.8%	39.9%																						
第一種電気工事士	70.8%	37.3%																						
危険物取扱者(乙種第4類)	63.6%	31.9%																						

a: 優れている b: 良好である c: 改善を要する

総合評価

①A: 優れている B: 良好である C: 一部改善を要する D: 総合的な見直しを要する

・全8項目のうち、「a」評価が5項目となっている。
 ・全国的にも数少ない訓練科目として空調システム科の認知度を高めるために高校訪問での高校進路指導担当者や入校希望者などに対して懇切丁寧な説明に心掛けた広報活動に努める。また、冷凍空調関連団体と連携を図り、学生及び設備系就職希望者への空調システム科の周知を図る。
 ・就職に関しては、修了生全員を就職させることができた。今年度も、ほぼ例年と変わらない求人数を受け付けており、就職率100%を達成できるように努めたい。
 ・今後も訓練生が企業で即戦力となる訓練内容の充実を目指し、職業訓練指導員自身が知識技能の研鑽に励み、最新技術とともに社会的動向などについて訓練生に情報提供する。あわせて、訓練生に対して国家資格の必要性やその役割を説き、取得支援に尽力することで合格率の向上に努める。

高等技術専門校評価システム<評価表>

川口高等技術専門校 機械科(デュアルシステム)

評価項目	指標	評価	コメント													
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">出席率99.3%</td> </tr> </table>	a	b	c	出席率99.3%			<ul style="list-style-type: none"> ・デュアル訓練の特質から、生活習慣の改善から取り組む訓練生もあり、状況に応じた指導が必要である。 ・指導員と訓練生との信頼関係を高めることが、訓練を実施するために不可欠であり、そのための働きかけが訓練生に伝わり満足度に反映されたものと思われる。 						
	a	b	c													
出席率99.3%																
(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">満足度100%</td> </tr> </table>	a	b	c	満足度100%										
a	b	c														
満足度100%																
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">応募倍率0.95倍</td> </tr> </table>	a	b	c	応募倍率0.95倍			<ul style="list-style-type: none"> ・応募者確保のため、各ハローワーク担当者への協力依頼を実施するほか、指導員自らも募集広報活動を行っているが、ハローワークでの職業訓練利用希望者の減少により定員確保が難しくなっている。 						
	a	b	c													
応募倍率0.95倍																
(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">入校率85.0%</td> </tr> </table>	a	b	c	入校率85.0%										
a	b	c														
入校率85.0%																
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">就職率88.9%</td> </tr> </table>	a	b	c	就職率88.9%			<ul style="list-style-type: none"> ・1名が病気療養につき未就職 ・追指導により全員が就職することが出来た ・訓練、就職指導を通して製造業への理解を深め、関連業界への就職意識の向上を図っている。 						
	a	b	c													
	就職率88.9%															
(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">就職率100%</td> </tr> </table>	a	b	c	就職率100%										
a	b	c														
就職率100%																
(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">関連就職率100%</td> </tr> </table>	a	b	c	関連就職率100%										
a	b	c														
関連就職率100%																
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">a</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">b</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td colspan="3">全国平均以上</td> </tr> </table>	a	b	c	全国平均以上			<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">資格取得状況</td> <td style="width: 33%;">合格率</td> <td style="width: 33%;">全国平均</td> </tr> <tr> <td>3Dプリンタ活用技術検定</td> <td>83.3%</td> <td>86.2%</td> </tr> </table>	資格取得状況	合格率	全国平均	3Dプリンタ活用技術検定	83.3%	86.2%
a	b	c														
全国平均以上																
資格取得状況	合格率	全国平均														
3Dプリンタ活用技術検定	83.3%	86.2%														

a:優れている b:良好である c:改善を要する

総合評価

A:優れている **B:良好である** C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する

・a評価4項目、b評価3項目、c評価1項目の結果になった。
 ・訓練生の満足度については現状を維持すべく訓練内容の充実に努めていく。
 ・応募・入校状況については、近年の雇用情勢により応募倍率や入校率が指標を下回った。効果がすぐ出るような募集活動はないが、今後、ハローワーク以外の施設への働きかけやイベントなどへの積極的な参加を通じて地道に周知を行っていく。
 ・就職状況については、就職困難な訓練生に対してさらに個別対応を充実させ全修了生就職を目指していく。
 ・3Dプリンタ活用技術検定は製造業で関心が高まっている分野であり、訓練生は意欲的に学ぶ傾向がある。今後は合格率を上げるように独自の教材開発に取り組む予定である。

高等技術専門校評価システム<評価表>

川口高等技術専門校 ビル管理科

評価項目	指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	(a) b c 出席率98.1% (a) b c 満足度95.0% 訓練生の関連技能や知識習得及び資格取得の意欲が高いため出席率も優れている状況となった。 修了時のアンケート結果を基に効果的な教材の作成や訓練環境の改善を図り、訓練生の満足度向上を推し進めていく。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a b (c) 応募倍率0.97倍 a (b) c 入校率81.7% 指標を下回る応募倍率となった。今後も科の訓練内容の丁寧な説明と広報活動の強化に努める。 ハローワークへの積極的な訪問と丁寧な説明を実施し広報活動の強化に努める。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	a (b) c 就職率80.0% a (b) c 就職率86.8% (a) b c 関連就職率96.9% 十分な件数の求人確保しているものの採用条件と訓練生の希望が合わず、就職活動におけるマッチング期間が長期化する傾向が強い。 また、修了生の中には、自身の体調不良や家族の介護などを理由に就職を断念される方もいる。
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	(a) b c すべて受験資格において全国平均以上 ・各資格取得状況 合格率 全国平均 二級ボイラ技術士 75.0% 54.7% 危険物取扱者乙種4類 85.7% 32.2%

a: 優れている b: 良好である c: 改善を要する

総合評価

A: 優れている (B) 良好である C: 一部改善を要する D: 総合的な見直しを要する

・全8項目のうち、「a」評価が4項目であった。
 ・ハローワークへの積極的な訪問と丁寧な説明を実施し広報活動の強化に努める。高等技術専門校では中高年層を対象にした訓練科は少ないため、ビル管理科で再就職を目指すことのメリットを強くPRし、応募者の拡大を図っていく。
 ・ビル管理科の求人状況は、関連職種での倍率が2倍を超え、中高年者を対象とした求人も数多くある。修了までに企業が提示する採用条件と訓練生が希望する条件のすり合わせを促すため、入校当初から訓練生に対し業界情報を伝え、ハローワークや当校で受け付ける求人の概要を認知してもらうことを徹底する。また、修了生に対しても早期の就職に繋がるよう求人情報を提供するなどフォローアップ体制を強化し就職率の向上に努めていく。
 ・ビル管理科では各種国家資格の取得率は全国平均を大幅に超えていると共にボイラー設備の管理や測定器の使用方法、自動制御配線など実践的な訓練を取り入れている。